

PT・OTビジュアルテキスト
理学療法概論

第2版

目次概略

第1章 日本の理学療法

1 理学療法	12
2 リハビリテーションとハビリテーション	16
3 理学療法士及び作業療法士法	21
4 職域と労働対価	30
5 職能団体と協働職種	48
6 理学療法士の卒前教育（学生教育）	59
7 理学療法士の研究	70

第2章 世界の理学療法

1 世界理学療法連盟	72
2 アメリカの理学療法	79
3 各国の理学療法	87
4 再考：日本の理学療法の課題	102

第3章 疾患と障害の分類

1 国際疾病分類（ICD）と国際障害分類（ICIDH）	115
2 国際生活機能分類（ICF）	130

第4章 理学療法評価と治療，理学療法士に求められる要素

1 理学療法評価	148
2 理学療法における治療	171
3 理学療法士に求められる要素	188
4 理学療法士としての志	205
5 日本人に影響を与えている思想	210
6 障害受容について	218

巻末付録 221

1 理学療法士及び作業療法士法	2 理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則
3 日本理学療法士協会倫理綱領	4 理学療法士養成施設で必要な機械器具
5 理学療法士国家試験出題基準 専門基礎分野（令和6年版）	
6 理学療法士国家試験出題基準 専門分野（令和6年版）	